

## ホームページの紹介

どうもおはようございます。山梨医科大学の山縣でございます。本日は簡単に「健やか親子 21」のホームページについてご紹介させていただきます。私どもはホームページ屋ではございませんで、母子保健に関する研究や教育をやっているわけですが、本年度、地域保健におけるコンサルティングシステムの構築に対する研究班というのを立ち上げさせていただくことになりましたので、このホームページもその中の一つの研究として盛り込んでいるわけであります。これに先立ちまして、主任研究者を大蔵病院院長の柳沢先生がおやりになっておりました、母子保健情報の登録評価に関する研究の中の分担研究で、各種母子保健医療情報の集積・活用に関する研究というのをやってまいりまして、母子保健行政を効果的に行うための母子保健情報の有効活用のシステム構築というものをやってまいりました。この研究は、既存情報の整理、既存情報の質的評価、既存情報の必要性の検討、既存情報の有効活用・行動利用に関する検討し、その上で母子保健情報収集と活用のシステムの構築を行っていくというものであります。私どもはそれに基づきまして、国が実施した基本統計、それから調査研究報告書、厚生労働省の母子保健事業、研究報告書、さらに審議会プロジェクト等の報告書、調査研究報告書、これは人口問題研究所などの報告書、民間研究所で行われました報告書、それから一般企業、一般団体などで行われた調査の報告書、学会誌などの調査研究、さらに都道府県及び市町村の母子保健事業に関する情報を集積しまして、母子保健医療情報データベースというものを構築いたしました。これはウェブ上で検索できるデータベースでして、現在、この4月からホームページ上で公開しておりますし、これからご紹介いたします「健やか親子 21」のホームページに組み込んで、利用できるようにしております。トップページはこういうもので、いわさきちひろさんの絵を使わせていただいて、検索できるようにしております。

さて「健やか親子 21」と母子保健情報であります、「健やか親子 21」を推進していく上では、様々な点でこの情報の収集と活用というのが重要です。例えば目標設定における現状把握のための疫学データの収集、それから母子保健事業を企画する際の科学的裏付け、全国市町村における「健やか親子 21」事業の進捗状況の把握、「健やか親子 21」取り組みの具体的な方法等の情報収集。特に、これから実際に行っていく約3,200の市町村で、いろんな規模や事情のあるところで、自分たちでどういうことがやっていけるんだろうと、その「健やか親子 21」に盛り込まれている4つをすべて同時に、例えば大きな市町村なんかと同じようにやっていくことがなかなか難しい市町村が、「自分たちはこういうことならできるんだよ」という情報を提供することによって、同じような状況にあるところが「じゃあ、これならできるかもしれない」というふうなところで、一つ一つ始めていけるような横の繋がりネットワークというものを特に重視したホームページにしたいというふうに考えております。

ホームページのコンテンツ、いわゆる中身ではありますが、まず「健やか親子 21」に関する資料。これは検討会の報告書。それから推進協議会というものが立ち上がりましたので、そこからのお知らせ等。それから先ほどお話しいたしました、母子保健医療に関する調査研究のデータベース。これによって、いわゆる一次資料というものを入手していただいて、「健やか親子」の事業の根拠にさせていただくということを考えております。さらに母子保健に関する統計。これは厚生労働省からデータベースが出ておりますが、それを市町村別にきちんと検索できるような形で、取り組んでいくということを考えております。それから全国都道府県市町村における「健やか親子 21」の取り組みの情報データベース、各種団体における取り組みのデータベースなどを考えております。

暫定版ではありますが、5月にそれを公開いたしましたので、簡単に見ていただくことにいたします。もう一部の方はご覧いただいた方もいると思いますが、今、だいたい一日に80件ぐらいのアクセスがあります。このトップページを始めとして、報告書、それから次の議事録というのが、第1回から第9回までを、それぞれカバーしております。それから推進協議会、現在57でしたか、の団体が入っております。それから、先ほどご説明しましたデータベース。このデータベースの概要は、ここを見ていただくとわかるわけですが、検索でここに、例えば“虐待”とか“母乳”とかそういうふうなキーワードを入れていただくと、それに関するデータが出てくるというものでございます。母子保健統計、これはまだ今、作っている最中ではありますが、今後この全国、特に全国市町村の取り組み、各種団体の取り組みというところを中心に考えていきたいと思っております。また、推進協議会の中でホームページをお持ちのところがたくさんございまして、私どももいつも利用させていただいておりますが、大変充実して、活用できるホームページが多くございまして、それとリンクさせていただいております。今後推進協議会の団体に限らず、母子保健に関するホームページを立ち上げていらっしゃるどころとリンクしながら、また逆に、そういうところから私どものホームページにもリンクしてもらいながら、その輪をひろげていきたいと考えております。それからキッズコーナーというのを設けて、これまでもホームページにはいろいろな子ども向けのものもあるんですが、この中にもそういうものを作って、親子で楽しめるコーナーというものを作りたいというふうに考えております。最後に、お知らせ、問い合わせとなっておりますが、質問コーナーと同時に掲示板というものを作って、全国各地で行われています母子保健に関する研修会や講演会、それからいろいろな取り組みについて情報を提供していきながら、相互の連携を図っていただけるものをできればというふうに考えております。

今回の第1回の開催も、ここにございまして、ちょっと一部ミスがありました。先ほど発表されましたマークが先に出てしまったところもございましたが、マークも本日からここに載せることになってまいります。

ホームページに関しましては、どういうふうな内容が必要かということで、研究班で皆さんにご協力いただいて調査をしてきたわけですが、もちろん、その報告書や推進協

議会に関する情報というのは重要なんですが、やはり調査研究のデータベース、母子保健情報、一番多かったのが地域での取り組みの情報。やはりよそがどういうことをどういう形でやっているのか、我々もこういうことをやりたいんだけど、そのノウハウについてもう少し知りたいというような情報を、ここで載せることのニーズが非常に高いということがわかりましたので、そのあたりのことを充実させていきたいと思います。そのためにも情報の提供を皆様方にご協力いただきたいというふうに考えております。簡単ではありますが、ホームページをご紹介させていただきました。どうもご静聴ありがとうございました。